和漢診療部

Department of Japanese Oriental Medicine

教授寺澤捷年Katsutoshi Terasawa助教授土佐寬順Hiroyori Tosa助手檜山幸孝Yukitaka Hiyama助手三瀦忠道Tadamichi Mitsuma

◆ 著 書

- ☆寺澤捷年:繁用漢方薬.薬物療法 manual (上巻),日本臨床,49:805-810,日本臨床 社,大阪,1991.
- 2) 寺澤捷年:解説編. 質疑応答,漢方 Q&A. 矢数道明編,1-18,日本醫事新報社,東京,1991.
- 3) 寺澤捷年: 漢方薬. 治療薬マニュアル 1991 版, 菊地方利他編, 803-831, 医学書院, 東京, 1991.
- 4) 寺澤捷年: 葛根湯. 新・漢方処方マニュアル, 大塚恭男他編, 48-52, 思文閣出版, 京都, 1991.
- 5) 寺澤捷年:葛根湯加辛夷川芎.新・漢方処方マニュアル,大塚恭男他編,53-54,思文閣出版,京都,1991.
- 6) 土佐寛順:麻黄附子細辛湯.新・漢方処方マニュアル,大塚恭男他編,327-332,思文 閣出版,京都,1991.

◆ 原 著

- 1) ☆Shimada Y., Terasawa K.: An immunoelectron microscopic study on gastro-intestinal tract of reactive amyloidosis complicating rheumatoid arthritis. J. Clin. Electron Microscopy, 24: 369-375, 1991.
- 2) ☆ Itoh T., Shibahara N., Kuribayashi H., Kita T., Yu Z. J., Terasawa K.: Effects of Keishibukuryo-gan on the systemic hemodynamics in patients with old cerebralinfarction. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 8: 183-188, 1991.
- 3) ☆ Shiroishi H., Terasawa K., Fuse S., Toriizuka K., Shimizu M.: Inhibitory effects on fibroblast proliferation of Eppi-ka-jutsu-to, Ephedrae herba and constituents of Ephedra. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 8: 153-161, 1991.
- 4) ☆ Yamamoto T., Ochiai H., Terasawa K.: Interferon inducing activity of Hochu-ekki-to in mice. J. Med. Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 8: 173-182, 1991.
- 5) ☆ Hiyama Y., Tosa H., Terasawa K., Shimada T., Takahashi K., Shimada Y., Watanabe H.: The effects of Rikkunshi-to on Parkinsonian patients with unstable effect of levodova/carbidopa. J. Med.

Pharm. Soc. WAKAN-YAKU, 8: 83-88, 1991.

- 6) ☆高橋宏三, 土佐寛順, 嶋田 豊, 寺澤捷年:腹診と腹部超音波所見との関連性について. 日本東洋医学雑誌, 42:1-9,1991.
- 7) ☆渡辺裕司,佐藤貴史,松本欣三,太田浩之,松田治己,島田多佳志:四物湯及びその構成生薬,当帰,芍薬,川芎及び地黄の向精神作用に関する実験薬理学的研究.和漢医薬学会誌,8:102-107,1991.
- 8) 王 旋,服部征雄,鳥居塚和生,寺澤捷年,楼之岑,難波恒雄:大黄の生薬学的研究 (第5報).各種 Rheum 属植物の根茎水エキスのヒト血小板凝集阻害作用について.生薬 学雑誌,45:57-61,1991.

◆ 総説

- 1) ☆寺澤捷年:和漢診療学からみた病態の把握と認識. 臨床泌尿器科, 45: 279-282, 1991.
- 2) ☆寺澤捷年, 土佐寛順: 和漢診療学と血液レオロジー. 日本バイオレオロジー学会誌,5: 12-23, 1991.
- 3) ☆寺澤捷年:卒後研修講座. 脊髄病巣診断のコツ. 整形外科, 42: 1261-1267, 1991.
- 4) ☆寺澤捷年:内科診療における漢方の役割.内科,67:604-606,1991.
- 5) ☆寺澤捷年, 土佐寛順: 過敏性腸症候群の漢方療法. 心身医療, 36: 77-681, 1991.
- 6) 土佐寛順, 寺澤捷年: 腸疾患の和漢薬療法の実際. Medical Practice, 8: 957-960, 1991.
- 7) 土佐寬順, 寺澤捷年: 過敏性腸症候群. 内科, 67: 657-661, 1991.
- 8) 三潴忠道,寺澤捷年:末期慢性腎不全患者の漢方治療.糖尿病性腎症の 1 例.現代東洋医学,12:75-78,1991.
- 9) 檜山幸孝, 寺澤捷年: パーキンソン病の漢方治療. 難病・難症の漢方治療, 4: 241-243, 1991.
- 10) 檜山幸孝, 寺澤捷年: 重症筋無力症の漢方治療. 難病・難症の漢方治療, 4: 253-255, 1991.

◆ 学会報告

- 1) Hiyama Y., Tosa H., Terasawa K., Shimada T., Takahashi K., Shimada Y., Matsuda H., Watanabe H.: The effect of liu-jun-zi-tang on Parkinsonian patients treated with levodopa/carbidopa. Sixth Southeast Asian/Western Pacific Regional Meeting of Pharmacologists, 1991, 6, Hong Kong.
- 2) Matsuda H., Hiyama Y., Terasawa K., Watanabe H.: Sensitization of SKF38393 induced rotational behavior in rats with 6-OHDA lesions. Sixth South East Asian/Western Pacific Regional Meeting of Pharmacologists, 1991, 6, Hong Kong.
- 3) Tosa H., Terasawa K., Takahashi K., Kuribayashi H.: Some relationship between abdominal echo findings and manifestations obtained through traditional Kampo abdominal diagnosis. World Congress of Medical Physics and Biomedical Engineering, 1991, 7, Kyoto.

- 4) Toriizuka K., Hagino N., Terasawa K.: Neuroendocrinological approach to examine the action mechanisms of Toki-Shakuyaku-San (TJ-23) for the activity of tyrosine hydroxylase in the brain. International Congress of Phytotherapy, 1991, 10, Seoul.
- 5) 谷川聖明, 関矢信康, 柴原直利, 喜多敏明, 島田多佳志, 嶋田 豊, 檜山幸孝, 寺澤捷年: 特発性血小板減少性紫斑病寛解 6 年後に発症した多発性硬化症の 1 症例. 第 150 回日本内科学会北陸地方会, 1991, 2, 富山.
- 6) 霜田ふゆみ,川口 誠,小泉富美朝,寺澤捷年:リウマトイド結節における lysozyme 陽性細胞と MAC387 陽性細胞の検討. 第 35 回日本リウマチ学会総会,1991,4,東京.
- 7) 新谷卓弘, 寺澤捷年, 今田屋章, 高橋宏三, 城石平一, 鳥居塚和生: 慢性関節リウマチ患者赤血球中の抗酸化酵素活性に対する和漢薬(桂枝芍薬知母湯)の効果について. 第35回日本リウマチ学会総会, 1991, 4, 東京.
- 8) 今田屋章,新谷卓弘,寺澤捷年,城石平一:漢方治療によりステロイド離脱に成功した慢性関節リウマチの2症例.第35回日本リウマチ学会総会,1991,4,東京.
- 9) 小林 豊, 土佐寛順, 嶋田 豊, 新谷卓弘, 山本 樹, 寺澤捷年: 和漢薬治療中の慢性関節リウマチ患者における上部消化管内視鏡所見の検討. 第 41 回日本消化器内視鏡学会, 1991, 5, 横浜.
- 10) 柴原直利,桑原康則,加藤正夫,檜山幸孝,土佐寛順,寺澤捷年:脳卒中後遺症に伴ういたみ・しびれに対する和漢薬治療の試み.第42回日本東洋医学会学術総会,1991,6,京都.
- 11) 檜山幸孝, 寺澤捷年, 島田多佳志, 嶋田 豊: L-DOPA 治療中のパーキンソン病患者に対する和漢薬治療経験. 第42回日本東洋医学会学術総会, 1991, 6, 京都.
- 12) 伊藤 隆, 檜山幸孝, 島田多佳志, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 和漢薬治療による改善の得られたウィリス動脈輪閉塞症の一例. 第 42 回日本東洋医学会学術総会, 1991, 6, 京都.
- 13) 城石平一, 寺澤捷年, 高橋宏三, 布施信三, 鳥居塚和生: 生薬「升麻」(北升麻, 関升麻) の炎症後期に対する抑制効果. 第 42 回日本東洋医学会学術総会, 1991, 6, 京都.
- 14) 三潴忠道,柴原直利,高橋宏三,土佐寛順,寺澤捷年:保存期慢性腎不全に対する茯 苓含有漢方方剤の影響.第 42 回日本東洋医学会学術総会,1991,6,京都.
- 15) 喜多敏明, 土佐寛順, 寺澤捷年, 小林 豊, 金木英輔: 胃 X 線撮影における胃角の高さの和漢診療学的意義に関する研究. 第42回日本東洋医学会学術総会, 1991, 6, 京都.
- 16) 関矢信康, 佐藤伸彦, 柴原直利, 島田多佳志, 嶋田 豊, 三潴忠道, 檜山幸孝, 寺澤捷年: 欠伸発作の一例. 第 151 回日本内科学会北陸地方会, 1991, 6, 金沢.
- 17) 城石平一, 寺澤捷年, 布施信三, 高橋宏三, 塩谷雄二: 線維芽細胞増殖に及ぼす越婢 加朮湯, 麻黄および麻黄成分の影響. 第8回和漢医薬学会大会, 1991, 8, 大阪.
- 18) 山本 樹, 落合 宏, 寺澤捷年:補中益気湯のマウスインターフェロン誘発作用について. 第8回和漢医薬学会大会, 1991, 8, 大阪.
- 19) 伊藤 隆, 柴原直利, 栗林秀樹, 喜多敏明, 寺澤捷年: 陳旧性脳梗塞患者における桂

枝茯苓丸の循環動態に対する効果. 第8回和漢医薬学会大会,1991,8,大阪.

- 20) 佐藤伸彦, 関矢信康, 喜多敏明, 島田多佳志, 嶋田 豊, 檜山幸孝, 寺澤捷年: 12 年の経過をおいて再発したギラン・バレー症候群の一例. 第 45 回北陸医学会総会, 1991, 9, 金沢.
- 21) 清水峯夫,長谷香織,鶴見淑子,松澤孝泰,森田直賢,関 太輔,高橋省三,諸橋正昭,鳥居塚和生,寺澤捷年:薬湯料の効用に関する研究(1).日本生薬学会第 38 年会,1991,9,神戸.
- 22) 山本 樹,落合 宏,白木公康,寺澤捷年:補中益気湯及びその構成生薬のマウス・インターフェロン誘発作用について.第 28 回日本細菌学会中部支部総会,1991,11,金沢. 23) 嶋田 豊,土佐寛順,新谷卓弘,山本 樹,小林 豊,寺澤捷年,小泉富美朝:慢性関節リウマチに伴う続発性アミロイドーシスに関する消化管内視鏡的検討.第 42 回日本消化器内視鏡学会総会,1991,11,横浜.
- 24) 古田一史, 関矢信康, 嶋田 豊, 三潴忠道, 土佐寛順, 寺澤捷年: RA を合併した PMR の一例. 東海・北陸合同地方会, 1991, 11, 浜松.
- 25) 柴原直利,川俣博嗣,古田一史,伊藤 隆,檜山幸孝,寺澤捷年,石澤 伸:潰瘍性 大腸炎に合併した悪性リンパ腫の一例.東海・北陸合同地方会,1991,11,浜松.
- 26) 小林 豊,津田昌樹,澤田敏晴,三潴忠道,土佐寛順:口腔内不定愁訴に対する和漢 薬治療の試み.第17回日本東洋医学会北陸支部例会,1991,10,福井.
- 27) 川俣博嗣, 古田一史, 佐藤伸彦, 喜多敏明, 高橋宏三, 嶋田 豊, 栗林秀樹, 三潴忠道, 寺澤捷年:補中益気湯が奏効した睡眠時呼吸障害の 1 症例. 第 17 回日本東洋医学会北陸支部例会, 1991, 10, 福井.
- 28) 新沢 敦, 柴原直利, 関矢信康, 塩谷雄二, 霜田ふゆみ, 山本 樹, 伊藤 隆, 土佐 寛順: 茯苓桂枝甘草大棗湯が奏効した腹痛・咳嗽発作の一症例. 第 17 回日本東洋医学会 北陸支部例会, 1991, 10, 福井.
- 29) 田原英一,古田一史,二宮裕幸,島田多佳志,新谷卓弘,松田治己,城石平一,檜山幸孝,寺澤捷年:橘皮枳実生姜湯と芍甘黄辛附湯の併用が有効であった胸部劇痛の1 例. 第17回日本東洋医学会北陸支部例会,1991,10,福井.

◆ その他

- 1) Terasawa K.: Red blood cell susceptibility to lipid peroxidation, membrane lipid composition and antioxidant enzymes in patients with rheumatoid arthritis. (reply) J. Rheumatol., 18: 12-64, 1991.
- 2) ☆寺澤捷年,大澤仲昭,丁 宗鉄:漢方治療の現況と問題点.内科,67:715-727,1991.
- 3) ☆城石平一, 寺澤捷年: 桂枝加苓朮附湯が奏効した骨・関節疾患の 2 例. カレントテラピー, 9:152-156,1991.
- 4) ☆栗林秀樹, 寺澤捷年:清心蓮子飲が奏効した脊椎症を伴った再発性アフタの一例. カレントテラピー, 9:360-363,1991.

- 5) ☆新谷卓弘, 寺澤捷年: 香蘇散が奏効した抑うつ状態の一例. カレントテラピー, 9: 584-586, 1991.
- 6) ☆嶋田 豊, 寺澤捷年:急性発症の解離性知覚障害に伴った腹部症状に対し生姜瀉心湯が有効であった一例. カレントテラピー, 9:776-779,1991.
- 7) ☆島田多佳志, 寺澤捷年:小建中湯が奏効した脊髄髄膜ヘルニアによる排尿障害の一例. カレントテラピー, 9:976-978,1991.
- 8) ☆山本 樹, 寺澤捷年:白虎加人参湯が奏効した原因不明の発熱の1 例. カレントテラピー, 9:1152-1154,1991.
- 9) ☆霜田ふゆみ, 寺澤捷年:全身の筋攣縮に芍薬甘草湯が有効であった遺伝性キサンチン 尿症の一例. カレントテラピー, 9:1420-1421,1991.
- 10) ☆檜山幸孝, 寺澤捷年:頭痛. カレントテラピー, 9:1540-1543,1991.
- 11) ☆喜多敏明, 寺澤捷年: 薏苡仁湯が奏効した慢性関節リウマチの一例. カレントテラピー, 9:1636-1638,1991.
- 12) ☆小林 豊, 寺澤捷年:四君子湯が奏効した易疲労感の一例. カレントテラピー, 9: 1828-1830, 1991.
- 13) ☆塩谷雄二, 寺澤捷年:補中益気湯が有効であった多発性筋炎の一例. カレントテラピー, 9: 2044-2046, 1991.
- 14) ☆柴原直利,寺澤捷年:柴胡加龍骨牡蛎湯が奏効した亜急性甲状腺炎の一例.カレントテラピー,9:2230-2233,1991.
- 15) ☆古田一史, 寺澤捷年: 木防己湯が有効であった PIE 症候群の一例. カレントテラピー, 9: 2378-2381, 1991.
- 16) ☆難波義治,平林多津司,寺澤捷年,黒岩卓夫:和漢診療ケース・スタディ.喘鳴を伴う呼吸困難.JIM,1:187-90,1991.
- 17) ☆難波義治, 平林多津司, 寺澤捷年, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 頭重感, 肩こり. JIM, 1: 217-220, 1991.
- 18) ☆難波義治, 平林多津司, 寺澤捷年, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 冷え性. JIM, 1: 315-318, 1991.
- 19) ☆難波義治, 平林多津司, 清水直也, 寺澤捷年, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 瘙痒を伴う丘彦. JIM, 1: 425-428, 1991.
- 20) ☆難波義治,清水直也,平林多津司,寺澤捷年,黒岩卓夫:和漢診療ケース・スタディ. 膨疹. JIM, 1: 517-519, 1991.
- 21) ☆難波義治, 大野 勉, 清水直也, 平林多津司, 黒岩卓夫, 寺澤捷年: 和漢診療ケース・スタディ. 腰痛. JIM, 1: 607-611, 1991.
- 22) ☆平林多津司, 寺澤捷年, 金本勝哉, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 血便・腸の調子が悪い. JIM, 1: 709-712, 1991.
- 23) ☆平林多津司, 寺澤捷年, 金本勝哉, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 下痢.

JIM, 1: 805-808, 1991.

- 24) ☆平林多津司, 寺澤捷年, 金本勝哉, 黒岩卓夫: 和漢診療ケース・スタディ. 血便・ しぶり腹. JIM, 1: 905-908, 1991.
- 25) ☆城石平一, 寺澤捷年, 布施信三, 高橋宏三, 塩谷雄二:線維芽細胞増殖に及ぼす越 婢加朮湯, 麻黄および麻黄成分の影響. 和漢医薬学会誌, 8:370-371,1991.
- 26) ☆山本 樹, 落合 宏, 寺澤捷年:補中益気湯のマウスインターフェロン誘発作用について. 和漢医薬学会誌, 8:448-449,1991.
- 27) ☆寺澤捷年:和漢薬臨床部からの要望. 和漢医薬学会誌, 8: 227-230, 1991.
- 28) ☆伊藤 隆, 柴原直利, 栗林秀樹, 喜多敏明, 寺澤捷年: 陳旧性脳梗塞患者における 桂枝茯苓丸の循環動態に対する効果. 第8回和漢医薬学会誌, 8:250-251,1991.
- 29) ☆霜田ふゆみ, 川口 誠, 酒井 剛, 石澤 伸, 小泉富美朝: 扁桃組織の tingible body macrophage における単球系抗原の発現について. 日扁桃誌, 30: 36-40, 1991.
- 30) 伊藤 隆: (シンポジウム) 瘀血について. 基礎的立場より. 日本東洋医学会関東甲信 越支部平成2年度春季特別講演会,1991,3,東京.
- 31) 石塚盈代, 土佐寛順:疲労感調査の結果から (X). 証との関係について. 富山女子短期大学紀要, 26:35-42,1991.
- 32) 寺澤捷年: 瘀血の診断基準と腹部圧痛点. 日本医事新報, 3482: 137, 1991.
- 33) 檜山幸孝:口の乾きに対する漢方処方. 日本医事新報, 3512: 135, 1991.
- 34) 寺澤捷年,池澤善郎,萩原幸夫,代田文彦,高杉益充,田代真一,丁 宗鉄:漢方薬の副作用軽減と対策 1. 副作用をめぐって. 漢方医学, 15: 253-267, 1991.
- 35) 三潴忠道: 漢方, 臨床. 第7回生薬に関する懇談会, 1991, 10, 東京.
- 36) 三潴忠道:食養および小児例について. 第 19 回千葉東洋医学シンポジウム, 1991, 11, 千葉.
- 37) 土佐寬順: 学会印象記. 第7回和漢医薬学大会. 現代東洋医学, 12: 111-114, 1991.
- 38) 三潴忠道, 寺澤捷年: 慢性腎不全に対する和漢薬の効果. 第 11 回和漢薬研究所特別セミナー, 3, 富山.
- 39) 城石平一, 高橋宏三, 山本 樹, 新谷卓弘, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 当診療部における リウマチの研究. 第3回富山リウマチと免疫研究会, 12, 富山.
- 40) 寺澤捷年:陰陽と虚実をめぐって. 日本東洋医学会中国支部総会岡山県部会, 2, 1991.
- 41) 三潴忠道: リウマチと上手に付き合うために. リウマチ療養相談会, 1991, 11, 富山.
- 42) 三潴忠道: アレルギー性疾患の管理と指導. 和漢診療の経験を通して. 平成 3 年度北信越・東海ブロック養護教諭実技講習会, 1991,7, 富山.
- 43) 石塚盈代, 高田英子, 土佐寛順:疲労感調査の結果より. 証との関係. (社) 富山県薬剤師会広報紙「とみやく」, 63:12,1991.
- 44) 檜山幸孝: 頭痛・頭重・偏頭痛・顔面痛・顔面・神経麻痺. 漢方医学講座(58). 症候・疾患別漢方治療解説, 5-13, (株) ツムラ, 1991.